

蒼い海・美しい島々 瀬戸内海感動体験！ ～瀬戸内海ミニクルーズ～

11月1日（土曜日）瀬戸内海ミニクルーズに参加しませんか？

うたづちょうきたうら

宇多津町北浦漁港を出発して瀬戸内海の美しい島々を見ながらのクルーズで、瀬戸内海の魅力を体験する企画です。当日は宇多津町主催の「秋の大収穫祭」も同時開催しております。

ほんじま まるがめ
(クルーズの一部は本島(丸亀市)で観光するコースあり)

実施日時：平成20年11月1日（土）

午前：1便 9:00 / 2便 10:15 午後：3便 13:30 / 4便 14:45

参加対象：各便定員50名 計200名（小学生以下は保護者同伴）

参加費は無料。（アンケートにご協力頂くことが前提です）

応募方法：往復はがきに参加希望者全員の住所・氏名・年齢・性別・電話番号・参加希望プランを記載の上、ご応募下さい。

〒760-8554 高松市サンポート 3-33

高松サンポート合同庁舎 8F

海ネット事務局 宛

締切り日：平成20年10月24日（土）当日消印有効

応募者多数の場合は先着順とさせていただきます。

中止対応：天候の状況により、航行の安全性を確保出来ないと判断した場合はクルーズを中止することがあります。中止の連絡は当日受付会場にて発表します。

注意事項：服装や履物は動きやすく、滑らない物にして下さい。

船の乗降は階段になります。サンダル類はご遠慮下さい。

当日の詳細な情報・応募方法等は別紙（次頁以降）をご覧ください。

平成20年10月15日

問い合わせ先

うみ みち
瀬戸内・海^{うみ}の路^{みち}ネットワーク推進協議会事務局

（国土交通省 四国地方整備局 港湾空港部 港湾計画課内）

担当：國松、福元、田村 TEL：087-851-8061（代表）

各コースのご紹介

■クルーズ船のご紹介

船名：第27むくじ
総トン数：19トン
長さ：11.9m
幅：4.46m
深さ：2.15m
馬力：520馬力
速力：22ノット



提供元：むくじ丸海運有限会社ホームページ

■Aコース<瀬戸内海ミニクルーズ>

- ・瀬戸大橋（岩黒島橋など）・本島・与島付近をクルーズ
- ・「さぬき瀬戸塾」さんが案内してくれます！
- ・当日の運行ダイヤ（天候の状況などにより変更する場合があります。また、多少時間の前後が予想されます。予めご了承下さい）

内容	1便	2便	3便	4便
受付会場発(マイクパスで移動)	09:00	10:15	13:30	14:45
北浦漁港発	09:30	11:00	14:00	15:30
北浦漁港着(マイクパスで移動)	10:45	12:15	15:15	16:45
受付にてアンケート記入	11:00	12:30	15:30	17:00

■Bコース<本島観光付き瀬戸内海ミニクルーズ>

- ・本島へ渡り約1時間の島内観光（塩飽勤番所など）
- ・島のガイドさんが案内してくれます！
- ・本島観光は、本島港周辺を歩いて散策するコースとなりますので、運動靴等でお越し下さい。
- ・本島観光はAコース<瀬戸内海ミニクルーズ>の計4便のうち、1便・3便が対象となります。
- ・帰りは、1便で下船された方は2便に乗船、3便で下船された方は4便に乗船して北浦漁港へ帰港します。（乗船定員が限られていますので、他便には乗船できません。ご注意ください）
- ・本島での乗船時間は2便 11:10、4便 15:40 に本島棧橋に集合して下さい。
（天候の状況などにより変更する場合があります。また、多少時間の前後が予想されます。予めご了承下さい）

■希望プラン

希望するコースを下記6プランからお選び頂き、希望順に往復はがきの「往信の文面」に番号(①~⑥)を並べてお書き下さい。

(天候の状況などにより変更する場合があります。また、多少時間の前後が予想されます。予めご了承下さい)

- ① Aコース / 1便 (09:00→11:00)
- ② Aコース / 2便 (10:15→12:30)
- ③ Aコース / 3便 (13:30→15:30)
- ④ Aコース / 4便 (14:45→17:00)
- ⑤ Bコース / 1便 (09:00→12:30)
- ⑥ Bコース / 3便 (13:30→17:00)

■クルーズルート(予定)



受付のご案内

当日は宇多津町主催の「秋の大収穫祭」イベントが同時開催されており、瀬戸内海ミニクルーズ受付も同イベント会場内に設置します。

予定では、イベント会場入口（アーチがあるところ）付近に受付ブースを設置する予定で、ブースには青色の「瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会」の横断幕を掲げます。

受付時間は、第1便を8：30から行います。第2便～第4便は8：30以降
随時行っていますので、各便出発の30分前には受付にお越し下さい。

ご協力をお願いします。

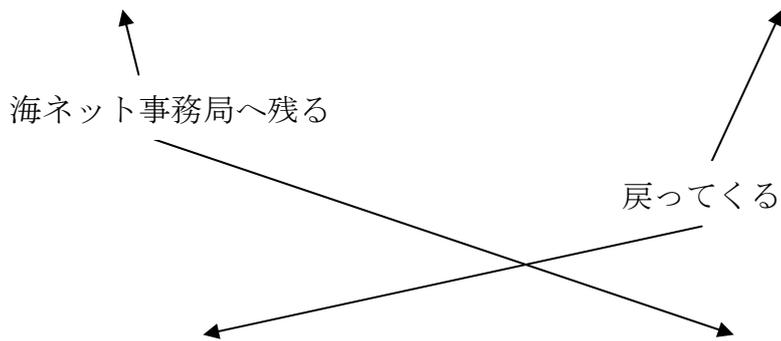
（往復はがきの、返信はがきをお持ち下さい）



往復はがき 記載例

(往復はがきの記載方法に関して、詳しくは郵便局などへお問い合わせ下さい)

<p>水色 切手</p>	<p>(往信の宛先面)</p> <p>〒760-8554</p> <p>高松市サンポート 3-33 高松サンポート合同庁舎 8F</p> <p>海ネット事務局 宛</p>	<p>(返信の文面)</p>
------------------	---	----------------



<p>緑色 切手</p>	<p>(返信の宛先面)</p> <p>〒000-0000</p> <p>高松市〇〇町〇丁目〇〇マンション 101号</p> <p>瀬戸内 太郎 行</p>	<p>(往信の文面)</p> <p>瀬戸内海ミニクルーズ参加申し込み</p> <p>参加希望者 瀬戸内 太郎 (男・40歳) 花子 (女・35歳) 一郎 (男・10歳)</p> <p>電話 087-888-8888 (090-8888-8888)</p> <p>参加希望コース (希望順) ⑤、⑥、①、②、③、④</p>
------------------	---	--

(参考)

【瀬戸内海ミニクルーズの目的】

瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会では、瀬戸内海の多島美や瀬戸内海沿岸の地元特産物などを中心に、瀬戸内海の魅力をPRする1つの手段として、クルーズ船誘致を推進しています。しかし、クルーズ船は全長200mを越えるような大型船であるため、入港できる港が限られます。そこで、瀬戸内海沿岸どこにでも立ち寄れるような小型観光船でのミニクルーズを行うことによって、より瀬戸内海の魅力をPRできるのではないかと考え、今回、ミニクルーズを実験的に行い、そのポテンシャルの検証を行うこととしております。

検証には、今回の体験者からの様々なご意見が必要となるため、アンケートを聴取させていただくことにしております。

【瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会とは】

愛称：海ネット

瀬戸内海は、大小様々な島が点在する世界有数の「多島美」を誇る海域であり、古来より海上交通の大動脈としての役割を担うと共に、豊かな歴史と文化を育んできました。このような瀬戸内海全体の歴史の重み、自然の恵みを生かし、個々の地域が抱えもつ資源を活用するだけでなく、多様な資源を持つ各地域が連携して「陸」、「海」、「島」をネットワーク化することにより、瀬戸内海に新しい文化を育み、より快適な地域を作り出すことが重要と考えます。

このような状況において、当協議会は、平成3年より、瀬戸内海沿岸市町村の連携により、瀬戸内海の多様な資源を活かした人の流れを創り出し、アメニティ豊かな地域として沿岸地域全体の発展を図ることを目的として、様々な活動を行っています。

〔協議会の概要〕

発足：平成3年5月

現会員数：107 市町村（平成20年4月1日現在）

11 府県

9 国土交通省関係地方支分部局

合計 127 団体

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.uminet.jp/>